

シンプルなデザインが活きる、敷地を有効活用できるアイテム。

お話を伺ったのは住友林業緑化株式会社 設計の林さん。緑を大切にしながら住まいの価値を高める機能的で質の高いエクステリア空間を提案されてきた同社は、『ミース』をどのように評価いただいているのか。採用いただいた事例を元にその経緯などお話を伺いました。



住友林業緑化株式会社
設計
林 知義 氏

「緑との共生を すごく大切にしている」

緑がもたらす景観の美しさだけでなく、地域の気候や生物多様性にも配慮した庭空間を手がけ、あらゆる“緑”の要望に応えるトータルプランナーとしてさまざまなお客様に寄り添ってきた住友林業緑化様。設計に際してどのようなことを大切にされているのか伺うと、「緑との共生はすごく大切にしているところ。植栽は最初にどんな樹種を入れるかをある程度決めていて、敷地の形状やお客様のご要望を加味しながら計画・ご提案しています。緑や家族、迎え入れる空間などひとつひとつを“彩り”と捉えると、それをどうバランスを取って心地のいい空間として提案できるのかということがすごく大事だと思っています」と林さん。ホームページの事例にも、多様な緑を取り入れながらコーディネートされた素敵な住まいが並んでいる。

「立ち姿がシンプルなところがいい」



今回、お話を伺った事例では、シンボルツリーのサルスベリが目を引くが、その隣には機能門柱のミースが佇んでいる。発売間もない商品で初めての採用だったが、どのような経緯で提案に至ったのかお話を伺うと、「お施主様から宅配ボックスが欲しいと言われた時、最初は玄関前に設置することで取り出しを楽にする提案をしました」と林さん。しかし、お施主様から玄関前をあまりごちゃごちゃしたくないということ、アプローチ脇のサルスベリ周辺が寂しいから何とかしたいというご要望があったという。

そこで提案したのがミースだった。「機能門柱の中でも宅配ボックスを2個分備えながら比較のお値打ちであるところ、そして立ち姿がシンプルなところがすごくいい」とミースに魅力を感じ提案・採用に至ったようだ。林さん曰く、



「側面に扉を持ったミースは、 アプローチ側に扉を面して配置できるので設計しやすい」

側面に扉を備えることでシンプルなデザインを実現しているミースだが、デザイン性だけでなく設計における利便性の高さについても評価をいただいていた。「アプローチは駐車場と住宅の配置上、手前から奥に向かって設計することが多いと思いますが、その際に側面に扉を持ったミースは、自然とアプローチ側に扉を面して設置できるので設計しやすいと思いますね」と林さん。また、「ミースは門柱の前後に荷物を出し入れするための余計なスペースを必要としないというのも設計しやすいポイントです」とも語ってくれた。植栽などをコーディネートできる余白が生まれている。

ミースのシンプルなデザインは、実は設計のしやすさにもつながっていることを語ってくれた林さん。需要が高まる宅配ボックスを備えるミース、ぜひ多くの方にその魅力を感じてもらいたい。



地区限定

組積材

張材

舗装材

ポーター

副資材

ユニットウォール/
EVポート/フェンス

宅配ボックス/
ポスト

ライティング

サイン/
インターホンカバー

ウォーター
シリーズ

ガーデンファニチャー/
プランター

施工資料

商品一覧

EVポート

門柱ユニット

フェンス・

ボール

ミース

カタログ説明
P684

商品の注意点

最
末
折
込
P.685